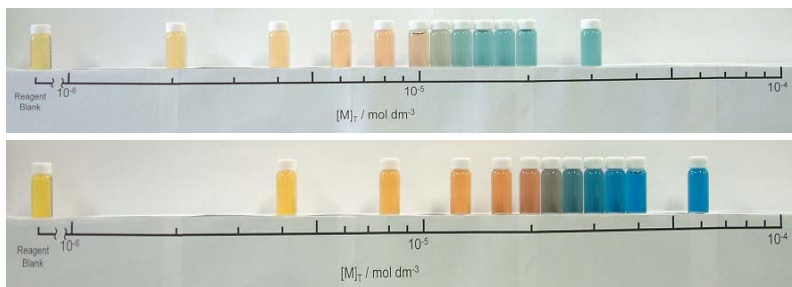


一目で結果がわかる分析技術の開発

キーワード[簡易分析, 超微量分析, 電気分析, 金属錯体]

助教 水口 仁志

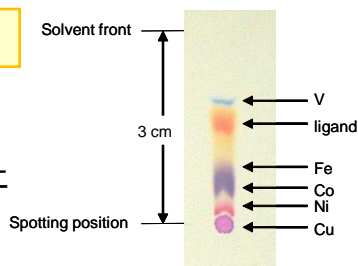
微量金属イオン濃度の閾値判定



金属イオン濃度のわずかな違いを反対色で表現できました。
水質が正常か異常かを一目で判断できる手法です。

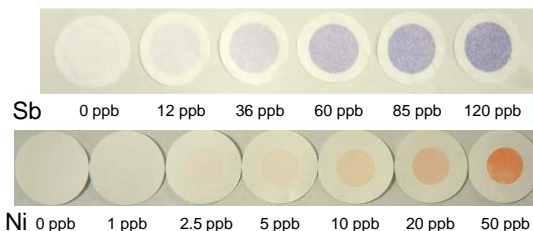
特定金属イオン種の同時定量

何がどれだけ含まれているかを色の種類と濃淡で判断できます。
最近、カドミウムに対して特異的に発色する機能も見出しました。



膜フィルターを用いる微量元素の選択的目視分析

右はそれぞれ優れた感度と選択性を持つ簡易型測定技術であり、実用化されました。
(特許申請中)



内容

分析科学の重要な目的は、人類にとっての情報の視界を切り拓くことです。すなわち、見えないものを見えるようにすること。人類が取得できる情報空間を広げることは、まさに「智の創造」そのものであり、科学技術の発展には不可欠の仕事です。

「ぶんせき」を可能な限り簡単に より身近に

必要となときに必要な場所でリアルタイムに物質情報を取得できる技術の開発は、今日の分析科学における最も重要な課題の一つです。高度な視覚能力を持つ人間の目を「光学検出器」として積極的に利用する分析法の開発は、様々な現場での緊急のニーズに応えるだけでなく、高価な機器では為しえない、簡易だからこそ拓かれる情報空間を取り扱うための重要な戦略でもあって、学術・技術の両面における最先端の研究分野です。

分野: バイオ化学工学
専門: 分析化学

E-mail : mizu@yz.yamagata-u.ac.jp

Tel : 0238-26-3140

Fax : 0238-26-3413

HP : <http://mizu-labo.yz.yamagata-u.ac.jp/>

